



東京教区時報

きょうくニュース

第610号

2025年3月2日

日本聖公会東京教区

港区芝公園3-6-18

編集 広報委員会

WEB:<http://nssk.org/tokyo> E-MAIL:comm.tko@nssk.org Phone:03-3433-0987 Fax:03-3433-8678

◇3月の代祷・信施奉献先

▽聖公会生野センターのため(2日)▽東京教区
神学生のため(9日)▽いのちの電話の働き
のため▽聖公会東京311ボランティアチームの働
きのため▽ぶどうのいえのため

◇東京教区 教会・礼拝堂

3月5日(水)大斎始日礼拝予定

6時30分

三光教会(共同懺悔・嘆願)

7時

立教学院諸聖徒礼拝堂

8時30分

聖ルカ国際大学病院礼拝堂

10時30分

聖アンデレ教会、東京聖マリア教会、聖パウロ
教会、東京聖テモテ教会(外濠G合同)、小金
井聖公会、東京聖三一教会、聖愛教会、インマ
ヌエル新生教会、清瀬聖母教会、三光教会

11時

大森聖アグネス教会、八王子復活教会、聖マー
ガレット教会

12時30分

St.Alban's Church

17時

東京聖十字教会

19時

聖アンデレ教会、St. Alban's Church、目白聖
公会(外濠G合同)、葛飾茨十字教会(下町G
合同)、聖マルコ教会、阿佐ヶ谷聖ペテロ教会

19時30分

聖マーガレット教会

◇共育プロジェクト 黙想会のご案内

参加費無料、事前予約不要

主催:信仰と生活委員会 共育プロジェクト

【イメージを用いて祈る】

日時:3月13日(木)7時

場所:神田キリスト教会

ファシリテーター:上田 亜樹子 司祭

【み言葉に聴く】

日時:3月22日(土)10時~12時

場所:聖ルカ礼拝堂 礼拝堂前ホール

ファシリテーター:成 成鍾 司祭

▽聖路加国際大学 聖ルカ礼拝堂「夕の祈り」

日時:3月5日(水)18時30分~

場所:聖ルカ礼拝堂

司式:司祭 成 成鍾

奏楽:伊藤 純子(オルガン)

自由献金

▽聖パウロ教会 ランチタイムコンサート

日時:3月7日(金)12時20分~12時50分

場所:聖パウロ教会

演奏:佐藤 初音(オルガン)

入場無料

今週・来週の予定

3月2日~15日

2(日)	大斎節前主日
4(火)	礼拝音楽委員会(Web)
5(水)	大斎始日(灰の水曜日)
7(金)	財政委員会 広報委員会(Web)
9(日)	大斎節第1主日
12(水)	北関東・東京教区財政委員会(Web)
14(金)	聖職養成委員会(Web)

▽東日本大震災14周年記念の祈り・講演会

日時：3月11日（火）

場所：仙台基督教会（主会場）、盛岡聖公会、秋田聖救主教会、郡山聖ペテロ聖パウロ教会

・東日本大震災14周年記念の祈り：14時15分～

・講演会：15時10分～17時

「まずは防災」備えてから祈れ

講師：島田 明夫氏 東京聖テモテ教会信徒（元仙台基督教会信徒）

主催：日本聖公会東北教区

東日本大震災被災者 支援プロジェクト



▽国際人種差別撤廃デー（3月21日）

集会：NO! RACISM! ひろば

日時：3月8日（土）15時～17時

場所：聖アンデレ教会（日本聖公会東京教区）

参加費無料

当日 YouTube ライブ配信あり

<https://www.youtube.com/>

[live/4PJn7UYuq7s?feature=shared](https://www.youtube.com/watch?v=live/4PJn7UYuq7s?feature=shared)

参加者全員に参加記念品の配布を行います

プログラム：約10グループによる演奏、合唱、パフォーマンス、祈り

主催：マイノリティー宣教センター

* 東京教区からも3つのチームが出演します。

聖アンデレ教会 Contemporary 奏楽チーム、ZeZeHiHi、「つながり」

▽大斎節オルガンコンサート

J. S. バッハ マタイ受難曲

日時：3月23日（日）14時

場所：清瀬聖母教会

出演：石井三栄子（歌）、岩崎 良子（ピアノ）、吉田 充里（サクソ）

入場無料、自由献金有

▽下町教会グループ 聖書の会

いずれも予約は不要です。時間になったらおいで（入室）ください。

下町以外からのご参加も多数あります。皆様の

【北関東教区との新教区設立に関する会合の日程一覧】

北関東教区との新教区設立について、現段階で決定している会合の日程をお知らせいたします。ご予定ください。

ことに、信徒対象の集まりについて現段階で詳細未定なところが多くありますが、随時情報を更新し、お知らせいたします。

▶教役者対象の集まり

3月13日（木）10時～12時 場所未定 東京教区の教役者会

4月17日（木）13時～15時 大宮聖愛教会

両教区合同（聖木曜日の礼拝11時～）

6月19日午後～20日午前（木、金） 宿泊を伴う合同教役者会

8月16日（土）場所、時間未定 両教区合同

9月15日（月・休）場所、時間未定 合同礼拝及び会合

10月11日（土）場所、時間未定 両教区合同

▶信徒代議員はじめ、信徒対象の集まり

5月24日（土）場所、時間未定 東京のみ

7月19日（土）場所、時間未定 両教区合同 信徒、教役者対象

9月15日（月・休）場所、時間未定 合同礼拝及び会合

11月8日（土）場所、時間未定 両教区合同

ご参加をお待ちしています。

1) 神田キリスト教会 (対面)

日時 3月14日(金)、28日(金) 10時半～(対面)

*マルコによる福音書を少しずつ読んでいます。

2) 聖書の会 (ZOOM)

日時 3月21日(金) 19時～20時半

*次の主日の福音書を分かち合います。

<https://us02web.zoom.us/j/82536089913?pwd=RFVCUHZmNlh2SXZNak9rQndOdTJNUT09>

ミーティング ID: 825 3608 9913

パスコード: 624163

3) Under35 聖書会 (ZOOM) (最終回)

日時: 3月26日(水) 19時～20時半

テーマ: 『ゲッセマネで祈る (イエスの誠実さってなんだろう?)』 (マタイによる福音書 26:36-46)

案内人も含め、35歳以下限定の聖書の会です。基礎知識は一切不要!じっくり、ゆっくり、語り合しましょう。

希望・不安・モヤモヤ・疑問・聖書からインス

ピレーションを得たこと…なんでもアリの自由なしゃべり場です。

ZOOM: <https://us02web.zoom.us/j/85162408357>

ミーティング ID: 851 6240 8357 (パスコード不要)

< 青少年のためのプログラム 予定 >

・3月29日(土) 青少年世代間プログラム

対象: 新中学1年生～大学生 (浅草聖ヨハネ教会)

・8月18日(月)～8月21日(木)

中高生世代キャンプ@シャロームロッジ (長野県東御市)

北関東・東京教区「新教区設立への道」の現在地④

宣教協働特別委員会 司祭 斎藤 徹

1月8日、組織小委員会が主催した合同教役者懇親会が志木聖母教会にて行われました。ここ数年協働の道を歩んできた両教区ですが、ともに一つの食卓を囲みながら懇親するひと時を持ちました。互いの働きのこと、自身のことなど、それぞれの想いを分かち合う機会でした。

1月30日、神田キリスト教会において合同教役者会が開かれました。上田亜樹子司祭がファシリテーターとなったバイブルシェアリングから始まり、宣教、給与検討、教務各小委員会からの説明・報告を受け、質疑など行われました。

宣教小委員会からは、前回説明した新教区の宣教体制案に寄せられた意見を反映した改正案について説明があり、それを基に施行規則案策定へと作業を進めていくことが報告されました。

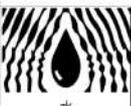
給与検討小委員会からは、新教区設立までの教役者給与のあり方について、段階的に調整し、給与体系の統一を目指していくこと、そのために給与のみならず、手当や処遇など、細やかな調整を重ねていく必要があることが報告されました。

教務小委員会からは、法人合併の手続きの進捗について、また今後の作業スケジュールの見通しについて報告されました。

より具体的な協議を進めていく段階ですが、歴史の中で培われた教区の様ざまな差異を確認し、いかに新たにしていかが課題です。しかしこの課題への取り組みは新教区設立後も継続していくことになります。「歩みながら創っていく」という姿勢で、協働と新教区設立の道を進んでいます。

*「きょうどう通信第18号」(北関東・東京教区宣教協働特別委員会 広報小委員会 /2025年2月16日発行) から同記事を抜粋掲載しました。

2025 大齋節 『新しい選択』 カレンダー

	月	火	水	木	金	土	日
			3月5日 大齋始日 この大齋節に、私たちは神さまに創造されたものの嘆きに耳を傾け、祈ります。私たちが創られた主よ、私たちが心奪られたものが今抱えている痛みを気づかせてください。	6 大齋節は、イエス・キリストの受難について黙想する時です。私たちが祈らして、私たちが日々の暮らしの陰で苦しんでいるものの叫びを聞かせてください。	7 神さまのみ言に心を開き、私たちはこれまで以上に正しく生活することを約束し祈ります。主よ、どうか私たちに強い心を与え、あなたのお祈りになったものと調和のうちに生きる勇氣と喜びをお与えください。	8 私たちは、「新しい選択」を始められます。神様が創られたこの地球を、私ほどのように愛しますか？	9 大齋節第1主日 下町大聖堂記念礼拝 16時 聖霊降臨十数教会 あなたがたは心を引き締め、身を慎み、イエス・キリストが現れるときに与えられる恵を、ひたすら待ち望みなさい。 ペテロの手紙 一 1:13
	10 神様が創られたものを感じよう。散歩や、家で植物を眺めたり、太陽や風を感じましょう。	11 東日本大震災14周年 自分の水筒を持ち運びましょう。使い捨てではなく、マイボトル、マイカップを使いましょう。	12 生活の中で、手拭いや、たわしなど、自然素材のものを活用しましょう。	13 「モンゴル 聖公会の森づくり」の取り組みについて知ろう。木を植えて未来を育てましょう。	14 自然の中へ出かける計画を立てよう。家族や友達とピクニックやハイキングはいかが？	15 紙の量を減らし、再生紙や「SFC」認証の紙を選ぼう。不要な郵便物は止めてもらいましょう。	16 大齋節第2主日 天は神の栄光を語り、大空は御手の業を告げる。 詩篇 19:2
	17 洗礼の祝福、新しい命の喜びを分かち合おう。あなたの洗礼のストーリーや写真をシェアしよう。	18 一滴の水も大切に。お風呂の水を再利用しましょう。	19 聖ヨセフ日 歯ブラシ、ひげそり、洗顔、体洗う時…こまめに水を止めましょう。	20 お皿を工夫して洗おう。たらいや栓をしたながしに水をためて洗いましょ	21 水漏れチェック！問題を見つけたら修理や、報告をして水漏れを止めましょ	22 世界水の日 水を祝おう！ 水は命の源。毎日を水の日に。	23 大齋節第3主日 神の水路は水をたたえ、あなたは救物を備えましょ。 詩篇 65:10
	24 残さず食べよう。食品廃棄を減らすための行動をおこしましょう。	25 聖マリアヤミ告げ日 自宅、職場、学校でコンポストを始めましょう。生ゴミが堆肥になります。	26 地産地消。地域の食材は創造のリズムにそい、季節に合わせて生産されます。地域の農家も支援えます。	27 その食品どこでどうやって作られた？背景を知って持続可能で「エシカル」な消費者になろう。	28 ハーブや野菜を育てよう。庭や部屋の中で、自分だけの味を作りましょ	29 お店でプラスチック容器でないものをたのもう。自分のお弁当箱を使いましょ	30 大齋節第4主日 私は全地の面にある、種をつけるあらゆる草と、種をつけて実がなるあらゆる木を、あなたがたに与えた。創世記 1:29
	31 5R = リデュース・リユース・リサイクル・リフューズ・リペアを知ろう。	4月1日 分別しよう。ガラス、プラスチック、紙、アルミニウム、スチールは、分別すれば資源です。	2 買い物をする時、いらぬ包装は断ろう。マイバッグを忘れずに持ち歩きましょう。	3 ゴミを拾って、あなたの町をきれいにしましょ	4 プラスチックのスプーン・フォークを断ろう。マイ箸を持ち歩く習慣をつけよう。	5 教会・学校・職場から使い捨てをなくすには、どうすればよいかアイデアを出しあおう。	6 大齋節第5主日 あなたがたがそこに住む地、私がその中に宿る地を汚してはならない。 民数記 35:34
	7 冷蔵庫は少し高め、給湯器は低めに。大型家電の温度設定をエコにしましょ	8 電球は効率的で長持ちするLEDを選ぼう。	9 自動車はお休み。徒歩や、自転車、公共交通機関で移動しよう。	10 調理方法を工夫してエネルギーを節約しましょ	11 電気を消して、暗闇を楽しもう。キャンドルナイトを企画しよう。	12 「NO スクリーン DAY」 テレビやスマホ、電子機器を置いて、その時間を自分や誰かのために使おう。	13 復活前主日 風は思いのままに吹く。あなたはその音を聞いても、それがどこから来て、どこへ行くかを知らない。ヨハネ 3:8

Lenten Fast Tokyo Diocese Edition

参考：Sustainable Shift - A Carbon Fast for The Earth -、GREEN ANGLICAN 2025

「2025年み言葉と歩む黙想集」「新しい選択カレンダー」を教区HPに掲載しました。どうぞご活用ください。

2025 年度の大齋克己献金の使途予定

① 国内外の宣教協力のため

緊急災害援助、アジア・アフリカ支援、アジア太平洋地域平和と和解、海外在住日本人会衆、海外宣教協働プロジェクト、協働エキキュメンカル活動、平和宣教教育活動、その他様々な諸活動のために用いられます。

② 新たな宣教活動のため

「国内伝道強化プロジェクト」と称し、大齋克己献金から1千万円を上限として、祈りと共に新たな宣教の働きに献げ、その働きが更に強められるようにと後押しするものです。

今年の申請はありませんでしたが、各教会・教区で行なわれているそれぞれの宣教の働きを覚えてお祈りしましょう。

(今年度分は、次年度以降の活用のために蓄えられます。)

